

## Ⅱ 概要

### 1. 沿革

#### (1) 国立公衆衛生院の沿革

国立公衆衛生院は、我が国の公衆衛生の改善向上を期するために、公衆衛生技術者の養成及び訓練並びに公衆衛生に関する調査研究機関として米国ロックフェラー財団の経済的援助により、昭和13年3月29日公衆衛生院官制の公布をもって、厚生省附属機関の一つ「公衆衛生院」として発足した。

昭和15年12月に、研究業務や施設の合理化を図るため、内務省所管の栄養研究所を合併して「厚生科学研究所」が設立された。さらに16年4月には、文部省所管の体育研究所の研究部門の一部をも統合し、新たに「国民体力部」が加えられた。次いで、17年11月には、戦時体制下の行政簡素化の方針に基づき、厚生省所管研究所が行う調査研究の総合的かつ効率的な実施を期するため、管下の研究所を統合することになり、厚生科学研究所、人口問題研究所及び産業安全研究所を合体して「厚生省研究所」が設立された。

終戦とともに、厚生省研究所が発展的に改組されることになり、21年5月には「公衆衛生院」の名称を復活し、保健衛生及び栄養に関する調査研究に加えて、養成訓練を担当する機関となった。

22年5月には、国立栄養研究所が分離独立したことに伴い、国民栄養部が移管され、23年5月には、組織機構の改革が行われた。

24年6月に厚生省設置が制定されたことに伴い、名称も「国立公衆衛生院」に改称され、以来、内部組織の拡充等の変遷を経て、我が国の公衆衛生の向上に寄与してきた。

#### (2) 国立医療・病院管理研究所の沿革

国立医療・病院管理研究所は、厚生省の附属機関として、昭和24年6月に国立東京第一病院（現・独立行政法人国立国際医療研究センター）内に「病院管理研修所」として設立された。

31年3月に日本医療団の清算余剰金をもって、国立東京第一病院内に病院管理研修所の建物が建設され、36年に研究体制の整備とともに「病院管理研究所」と改称された。

平成2年7月には、組織改正が行われ、これまでの病院管理に関する調査研究に加えて、医療のシステム化を推進するため、医療の普及向上に関する調査研究及び医療機関の整備改善に関する調査研究を行うこととし、「国立医療・病院管理研究所」に改称された。

4年8月、国立病院医療センター（現・独立行政法人国

立国際医療研究センター）の隣接地に、厚生省戸山研究庁舎が完成し、国立予防衛生研究所（現・国立感染症研究所）、国立栄養研究所（現・独立行政法人国立健康・栄養研究所）とともに移転し、3つの研究所と国立病院医療センターを総称し、戸山保健医療共同研究センターとしての活動の一翼を担った。

#### (3) 国立感染症研究所・口腔科学部の沿革

国立保健医療科学院の前身である国立感染症研究所口腔科学部は、昭和22年、東京帝国大学伝染病研究所から分離して厚生省の研究機関となった国立予防衛生研究所の歯科衛生部として昭和33年1月に新設された。

平成4年8月、戸山研究庁舎へ移転し、部の名称が「口腔科学部」となった。平成9年国立予防衛生研究所は、「国立感染症研究所」に改称され、口腔科学部は、口腔に関する疾病の病原及び検索並びに予防治療方法の研究並びにこれらに関するレファレンス業務を所掌事務とし業務を行ってきた。

#### (4) 国立保健医療科学院の沿革

国立保健医療科学院は、厚生省の国立試験研究機関の重点整備・再構築の一環として、旧国立公衆衛生院、旧国立医療・病院管理研究所の多くの組織・機能を統合し、これに国立感染症研究所の口腔科学部を加え、保健医療事業、生活衛生、社会福祉事業に関係する自治体職員の養成及び訓練、並びにこれらに関する調査、研究を行う新たな機関として平成14年4月1日に設置された。

その際、旧国立公衆衛生院に置かれていた衛生薬学部及び衛生獣医学部の機能は、国立医薬品食品衛生研究所に、栄養生化学部及び労働衛生学部は独立行政法人国立健康・栄養研究所に、衛生微生物学部は国立感染症研究所に移管された。

平成16年4月1日には、企画調整主幹を新設するとともに、同年10月1日に別館棟の竣工に伴い、実験系の4部（生活環境部、建築衛生部、水道工学部及び口腔保健部）が、白金庁舎及び戸山研究庁舎から移転を完了し、すべての研究所が和光の地に一同、会する運びとなった。

平成17年4月1日には、総務部庶務課を総務部総務課に改組し、同年10月1日に研究情報センターたばこ政策情報室を新設した。

平成18年10月1日には、人材育成部介護予防保健事業推進評価室を新設した。

平成21年10月1日には、研究情報センター健康危機情報室を新設し、16部1センター3課51室（庁舎管理室を含む。）の体制となった。

## 沿 革

(参考)

厚生労働省組織令(平成12年6月7日政令第252号)(抜粋)

第一章 本章

第四節 施設等機関

(設置)

第三百三十五条 法律の規定により置かれる施設等機関のほか、本省に、次の施設等機関を置く。

(略)

国立保健医療科学院

(略)

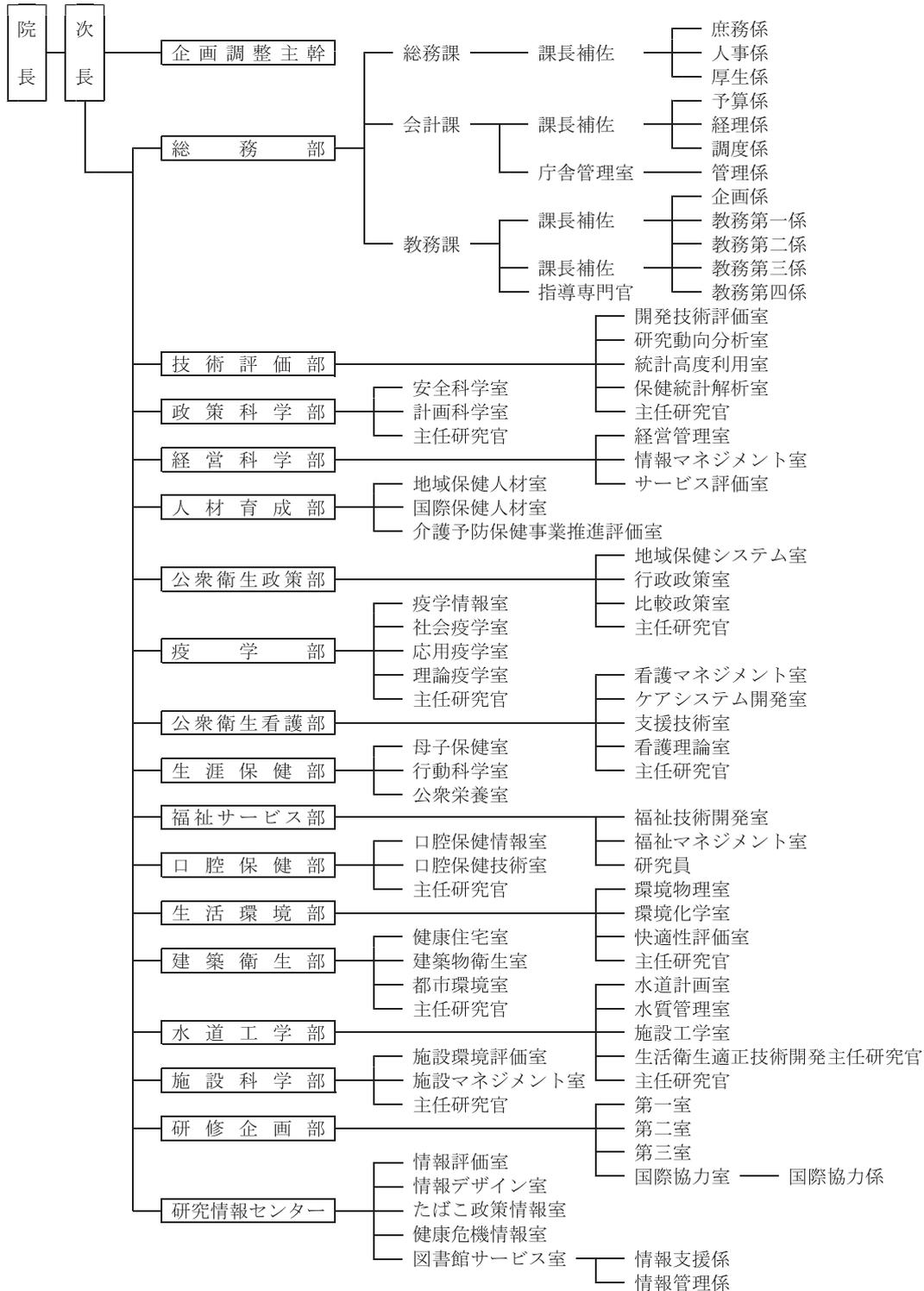
(国立保健医療科学院)

第三百三十八条 国立保健医療科学院は、次に掲げる事務をつかさどる。

- 一 保健医療事業又は生活衛生に関係する職員その他これに類する者の養成及び訓練並びにこれに対する保健医療及び生活衛生に関する学理の応用の調査及び研究(疾病の診断及び治療に係るものを除く.)を行うこと。
- 二 社会福祉事業に関係する職員その他これに類する者の養成及び訓練並びにこれに対する社会福祉に関する学理の応用の調査及び研究(保健医療及び生活衛生に関連するものに限る.)を行うこと。

国立保健医療科学院組織図

2. 国立保健医療科学院組織図(平成22年4月1日現在)



2指定1主幹16部1センター3課50室 定員116人

国立保健医療科学院組織図

3. 予算の概要

平成 22 年度国立保健医療科学院予算

平成 22 年 4 月 1 日  
(千円)

事 項	平成 21 年度 予 算 額 A	平成 22 年度 予 算 額 B	差 引 増△減額 B - A	備 考
(項) 厚生労働本省試験研究所共通費	1,327,175	1,295,142	△ 32,033	対前年度 97.59%
国立保健医療科学院に必要な経費	1,327,175	1,295,142	△ 32,033	
1 既定定員に伴う経費	1,014,525	1,022,874	8,349	
2 定員合理化に伴う経費		△ 25,427	△ 25,427	4 人
3 増員要求に伴う経費		0	0	
4 国立保健医療科学院共通経費	9,938	8,994	△ 944	
国立保健医療科学院運営経費	17,188	22,832	5,644	
(1) 人当経費	2,279	2,282	3	
(2) 一般事務経費	6,813	8,874	2,061	
(4) 官公庁会計データ通信システム経費	3,672	3,672	0	
(5) 電子入札システム経費	4,424	5,201	777	
(6) 人事・給与関係業務情報システム移行に必要な経費	0	2,803	2,803	
6 研究情報ネットワークシステム整備費	87,737	80,003	△ 7,734	
7 図書館経費	1,591	1,486	△ 105	
8 本館棟施設管理等事務経費	196,196	184,380	△ 11,816	
小 計	1,327,175	1,295,142	△ 32,033	

(項) 厚生労働本省試験研究所試験研究費	576,926	490,146	△ 86,780	対前年度 84.96%
国立保健医療科学院の養成訓練及び試験研究に必要な経費	576,926	490,146	△ 86,780	
1 医療施設職員研修経費	3,899	0	△ 3,899	
2 専門・研究課程教育費	101,582	77,631	△ 23,951	
3 特定課程養成訓練費	12,896	8,830	△ 4,066	
4 地域保健支援のための保健情報処理技術研修経費	754	0	△ 754	
5 エイズに関する教育・研修経費	4,575	2,284	△ 2,291	
6 歯科衛生士研修経費	972	0	△ 972	
7 感染症対策研修経費	11,792	9,444	△ 2,348	
8 福祉担当職員研修経費	2,915	1,518	△ 1,397	
9 児童虐待予防研修経費	1,668	1,308	△ 360	
10 臨床試験（生物統計学）に係る人材育成事業	5,038	4,808	△ 230	
11 臨床研修指導医養成訓練費	1,085	0	△ 1,085	
12 国立保健医療科学院共通経費	77,232	74,226	△ 3,006	
13 競争的研究事務経費	71,244	70,160	△ 1,084	
14 国立保健医療科学院運営経費	7,271	5,815	△ 1,456	
(1) 一般事務経費	2,466	2,269	△ 197	
(2) 研究費	1,166	990	△ 176	
(3) 研究調査経費	2,664	2,223	△ 441	
(4) 特殊施設管理運営費	975	333	△ 642	
15 動物実験実習施設経費	3,450	2,991	△ 459	
16 特殊実験室管理運営費	820	754	△ 66	
17 一般用 X 線撮影装置維持費	3,780	3,402	△ 378	
18 研究研修棟施設管理等事務経費	174,798	145,343	△ 29,455	
19 基盤的研究費	24,095	19,950	△ 4,145	
20 給水装置管理経費	5,777	4,859	△ 918	
21 電子図書館事業費	31,578	30,446	△ 1,132	
22 医療システム分析・評価事業	3,134	2,642	△ 492	
23 医療安全管理等に関する調査研究	5,194	4,572	△ 622	
24 有効な介護予防のための保健事業の開発、実施、評価支援に関する調査研究事業	1,450	1,367	△ 83	
25 浄水処理技術評価研究事業	9,728	8,181	△ 1,547	
26 臨床研究登録情報の検索ポータルサイトの開発と運営事業	8,950	8,566	△ 384	
27 水分野の国際協力手法に関する調査研究事業	1,249	1,049	△ 200	
小 計	576,926	490,146	△ 86,780	
合 計	1,904,101	1,785,288	△ 118,813	対前年度 93.76%

研究資金獲得状況

4. 研究資金獲得状況

研究資金獲得状況

<厚生労働科学研究費補助金>

研究部名	氏名	研究代表者・研究分担者等の別	研究課題名	研究事業名
院長	林 謙 治	研究代表者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
次長	辻 村 信 正	研究代表者	厚生労働科学研究費補助金の成果の公表のあり方に関する研究事業	特別研究事業
技術評価部	山 岡 和 枝	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	山 岡 和 枝	研究分担者	健康危機事象発生の検出を目的とした症候サーベイランスにおける統計解析法とその利用に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	高 橋 邦 彦	研究代表者	健康危機事象発生の検出を目的とした症候サーベイランスにおける統計解析法とその利用に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	高 橋 邦 彦	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	高 橋 邦 彦	研究分担者	厚生労働科学研究費補助金の成果の公表のあり方に関する研究事業	特別研究事業
	飛 田 英 祐	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
政策科学部	金 谷 泰 宏	研究代表者	バイオテロ以外の CBRNE テロ対策に対する効果的な対策の検証と国際連携ネットワークの活用に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	金 谷 泰 宏	研究分担者	プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究	難治性疾患克服研究事業
	金 谷 泰 宏	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	金 谷 泰 宏	研究分担者	厚生労働科学研究費補助金の成果の公表のあり方に関する研究事業	特別研究事業
	種 田 憲 一 郎	研究分担者	情報の構造化による医療事故・ヒヤリハット情報の利活用に関する研究	地域医療基盤開発推進研究事業
	種 田 憲 一 郎	研究分担者	バイオテロ以外の CBRNE テロ対策に対する効果的な対策の検証と国際連携ネットワークの活用に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	種 田 憲 一 郎	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	種 田 憲 一 郎	研究分担者	都道府県がん対策推進計画におけるアクションプランの実施プロセス評価およびサポート体制に関する研究	がん臨床研究事業
経営科学部	熊 川 寿 郎	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	岡 本 悦 司	研究代表者	OLAP（多次元データベース）による医療統計の公表手法開発に関する研究	政策科学総合研究事業（統計情報総合研究事業）
	岡 本 悦 司	研究分担者	レセプト等を利用した薬剤疫学データベース作成に関する研究	医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業
	菅 原 琢 磨	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	菅 原 琢 磨	研究分担者	がん対策の医療経済的評価に関する研究	がん臨床研究事業
	平 塚 義 宗	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
人材育成部	横 山 徹 爾	研究代表者	特定健診・保健指導開始後の実態を踏まえた新たな課題の整理と、保健指導困難事例や若年肥満者も含めた新たな保健指導プログラムの提案に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	横 山 徹 爾	研究分担者	各種健診データとレセプトデータ等による保健事業の評価に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	横 山 徹 爾	研究分担者	健康増進施策推進・評価のための健康・栄養モニタリングシステムの構築	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	横 山 徹 爾	研究分担者	間脳下垂体障害に関する調査研究	難治性疾患克服研究事業
	横 山 徹 爾	研究分担者	特定疾患の疫学に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	横 山 徹 爾	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	横 山 徹 爾	研究分担者	胎児期から乳幼児期を通じた発育・食生活支援プログラムの開発と応用に関する研究	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
	横 山 徹 爾	研究分担者	対面による通常の保健指導と比較した遠隔保健指導の評価	厚生労働科学特別研究事業
	児 玉 知 子	研究分担者	専門医制度に関する研究	地域医療基盤開発推進研究事業
	児 玉 知 子	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業

研究資金獲得状況

研究部名	氏名	研究代表者・研究分担者等の別	研究課題名	研究事業名
人材育成部	草間かおる	研究分担者	胎児期から乳幼児期を通じた発育・食生活支援プログラムの開発と応用に関する研究	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
	草間かおる	研究分担者	特定健診・保健指導開始後の実態を踏まえた新たな課題の整理と、保健指導困難事例や若年肥満者も含めた新たな保健指導プログラムの提案に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	藤井 仁	研究代表者	対面による通常の保健指導と比較した遠隔保健指導の評価	厚生労働科学特別研究事業
	藤井 仁	研究分担者	健康日本21の中間評価、糖尿病等の「今後の生活習慣病対策の推進について（中間取りまとめ）」を踏まえた今後の生活習慣病対策のためのエビデンス構築に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	藤井 仁	研究分担者	厚生労働科学研究費補助金の成果の公表のあり方に関する研究事業	特別研究事業
公衆衛生政策部	曾根智史	研究代表者	がん対策の医療経済的評価に関する研究	がん臨床研究事業
	曾根智史	研究代表者	地域健康安全を推進するための人材養成・確保のあり方に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	曾根智史	研究分担者	厚生労働科学研究費補助金の成果の公表のあり方に関する研究事業	特別研究事業
	武村真治	研究代表者	健康安全・危機管理対策に関連する研究開発の動向と将来予測に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	武村真治	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	武村真治	研究分担者	がん対策の医療経済的評価に関する研究	がん臨床研究事業
	武村真治	研究分担者	厚生労働科学研究費補助金の成果の公表のあり方に関する研究事業	特別研究事業
疫学部	今井博久	研究代表者	特定保健指導プログラムの成果を最大化及び最適化する保健指導介入方法に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	今井博久	研究代表者	都道府県がん対策推進計画におけるアクションプランの実施プロセス評価およびサポート体制に関する研究	がん臨床研究事業
	佐田文宏	研究分担者	不育症治療に関する再評価と新たな治療法の開発に関する研究	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
	佐田文宏	研究分担者	特定保健指導プログラムの成果を最大化及び最適化する保健指導介入方法に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	中尾裕之	研究分担者	特定保健指導プログラムの成果を最大化及び最適化する保健指導介入方法に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	中尾裕之	研究分担者	都道府県がん対策推進計画におけるアクションプランの実施プロセス評価およびサポート体制に関する研究	がん臨床研究事業
	谷畑健生	研究分担者	健康日本21の中間評価、糖尿病等の「今後の生活習慣病対策の推進について（中間取りまとめ）」を踏まえた今後の生活習慣病対策のためのエビデンス構築に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
公衆衛生看護部	福島富士子	研究代表者	住民主体のソーシャルキャピタル形成活動プロセスと支援体制に関する介入実証研究	政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）
	奥田博子	研究分担者	災害・重大健康危機の発生時・発生後の対応体制及び健康被害抑止策に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	奥田博子	研究分担者	大都市部における自然災害等健康危機発生時の保健活動体制と方法に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	奥田博子	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	奥田博子	研究分担者	地域健康安全を推進するための人材養成・確保のあり方に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	米澤純子	研究分担者	胎児期から乳幼児期を通じた発育・食生活支援プログラムの開発と応用に関する研究	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
	米澤純子	研究分担者	都道府県がん対策推進計画におけるアクションプランの実施プロセス評価およびサポート体制に関する研究	がん臨床研究事業
	杉田由加里	研究分担者	特定健診・保健指導開始後の実態を踏まえた新たな課題の整理と、保健指導困難事例や若年肥満者も含めた新たな保健指導プログラムの提案に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	杉田由加里	研究分担者	住民主体のソーシャルキャピタル形成活動プロセスと支援体制に関する介入実証研究	政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）
	中板育美	研究分担者	住民主体のソーシャルキャピタル形成活動プロセスと支援体制に関する介入実証研究	政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）
生涯保健部	加藤則子	研究分担者	胎児期から乳幼児期を通じた発育・食生活支援プログラムの開発と応用に関する研究	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
	瀧本秀美	研究代表者	胎児期から乳幼児期を通じた発育・食生活支援プログラムの開発と応用に関する研究	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
	須藤紀子	研究分担者	災害・重大健康危機の発生時・発生後の対応体制及び健康被害抑止策に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	須藤紀子	研究分担者	地域健康安全を推進するための人材養成・確保のあり方に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	藤原武男	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業

研究資金獲得状況

研究部名	氏名	研究代表者・研究分担者等の別	研究課題名	研究事業名
福祉サービス部	筒井孝子	研究代表者	要保護児童における被虐待による問題や障害等の類型化された状態像とケアの必要量の相互関連に関する研究	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
	筒井孝子	研究分担者	ソーシャルキャピタルと地域包括ケアに関する研究	政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）
	筒井孝子	研究分担者	厚生労働科学研究費補助金の成果の公表のあり方に関する研究事業	特別研究事業
	森川美絵	研究代表者	低所得者に対する相談援助機能の強化に関する研究	政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）
	松繁卓哉	研究分担者	仕事と子育ての両立を支援するサービスの連続性と整合性並びに質の評価に関する基礎的研究	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
	松繁卓哉	研究分担者	要保護児童における被虐待による問題や障害等の類型化された状態像とケアの必要量の相互関連に関する研究	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
	松繁卓哉	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
口腔保健部	三浦宏子	研究分担者	口腔保健とQOLの向上に関する総合的研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	三浦宏子	研究分担者	口腔機能に応じた保健指導と肥満抑制やメタボリックシンドローム改善との関係についての研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	安藤雄一	研究代表者	歯科疾患等の需要予測および患者等の需要に基づく適正な歯科医師数に関する研究	地域医療基盤開発推進研究事業
	安藤雄一	研究代表者	口腔機能に応じた保健指導と肥満抑制やメタボリックシンドローム改善との関係についての研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	安藤雄一	研究分担者	地域健康安全を推進するための人材養成・確保のあり方に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	安藤雄一	研究分担者	健康日本21の中間評価、糖尿病等の「今後の生活習慣病対策の推進について（中間取りまとめ）」を踏まえた今後の生活習慣病対策のためのエビデンス構築に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	安藤雄一	研究分担者	地域健康安全を推進するための人材養成・確保のあり方に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
生活環境部	江藤亜紀子	研究分担者	健康安全・危機管理対策に関連する研究開発の動向と将来予測に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	櫻田尚樹	研究分担者	居室における中間周波電磁界に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	櫻田尚樹	研究分担者	わが国の今後の喫煙対策と受動喫煙対策の方向性とその推進に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	櫻田直樹	研究分担者	たばこ規制枠組条約に基づく有害化学物質等の国際標準化試験法及び受動喫煙対策を主軸とした革新的ながん予防に関する研究	第3次対がん総合戦略研究事業
	牛山明	研究分担者	居室における中間周波電磁界に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	牛山明	研究分担者	磁界の生体への影響とその機構の解明	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	稲葉洋平	研究代表者	たばこ規制枠組条約に基づく有害化学物質等の国際標準化試験法及び受動喫煙対策を主軸とした革新的ながん予防に関する研究	第3次対がん総合戦略研究事業
建築衛生部	内山茂久	研究分担者	たばこ規制枠組条約に基づく有害化学物質等の国際標準化試験法及び受動喫煙対策を主軸とした革新的ながん予防に関する研究	第3次対がん総合戦略研究事業
	山口一郎	研究分担者	医療放射線の安全確保と有効利用に関する研究	地域医療基盤開発推進研究事業
	大澤元毅	研究代表者	建築物の特性を考慮した環境衛生管理に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	鍵直樹	研究分担者	建築物の特性を考慮した環境衛生管理に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
人材育成部	田島昌樹	研究分担者	建築物の特性を考慮した環境衛生管理に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	鈴木晃	研究分担者	地域健康安全を推進するための人材養成・確保のあり方に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	阪東美智子	研究分担者	低所得者に対する相談援助機能の強化に関する研究	政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）
秋葉道宏	秋葉道宏	研究代表者	気候変動に対応した飲料水管理手法の開発に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	秋葉道宏	研究分担者	水道における水質リスク評価および管理に関する総合研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	伊藤雅喜	研究分担者	水道における水質リスク評価および管理に関する総合研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	伊藤雅喜	研究分担者	健康リスク低減のための新たな浄水プロセス及び管路更新手法の開発に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	伊藤雅喜	研究分担者	気候変動に対応した飲料水管理手法の開発に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	鳥崎大	研究代表者	水道の配水過程における水質変化の制御および管理に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業

研究資金獲得状況

研究部名	氏名	研究代表者・研究分担者等の別	研究課題名	研究事業名
人材育成部	島崎 大	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	小坂 浩司	研究分担者	異臭被害原因物質の同定・評価及び浄水処理工程における挙動並びに低減化に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	小坂 浩司	研究分担者	気候変動に対応した飲料水管理手法の開発に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	浅見 真理	研究分担者	水道における水質リスク評価および管理に関する総合研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	浅見 真理	研究分担者	健康安全・危機管理対策に関連する研究開発の動向と将来予測に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	浅見 真理	研究分担者	厚生労働科学研究費補助金の成果の公表のあり方に関する研究事業	特別研究事業
施設科学部	井上由起子	研究代表者	ソーシャルキャピタルと地域包括ケアに関する研究	政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）
	小林 健一	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
研修企画部	土井由利子	研究分担者	特定疾患の疫学に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	土井由利子	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	兵井 伸行	研究分担者	国際保健分野の人材育成のあり方に関する研究	地球規模保健課題推進研究事業
	豊福 肇	研究代表者	食品衛生監視員による食品衛生監視手法の高度化に関する研究	食品の安心・安全確保推進研究事業
	豊福 肇	研究分担者	輸入食品の食中毒菌モニタリングプラン策定手法に関する研究	食品の安心・安全確保推進研究事業
	豊福 肇	研究分担者	国際食品規格の策定プロセスに関する研究	食品の安心・安全確保推進研究事業
	豊福 肇	研究分担者	厚生労働科学研究費補助金の成果の公表のあり方に関する研究事業	特別研究事業
研究情報センター	緒方 裕光	研究代表者	健康日本21の中間評価、糖尿病等の「今後の生活習慣病対策の推進について（中間取りまとめ）」を踏まえた今後の生活習慣病対策のためのエビデンス構築に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	緒方 裕光	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	緒方 裕光	研究分担者	たばこ規制枠組条約に基づく有害化学物質等の国際標準化試験法及び受動喫煙対策を主軸とした革新的ながん予防に関する研究	第3次対がん総合戦略研究事業
	緒方 裕光	研究分担者	厚生労働科学研究費補助金の成果の公表のあり方に関する研究事業	特別研究事業
	奥村 貴史	研究分担者	厚生労働科学研究成果データベースの検索機能強化に関する研究	特別研究事業
	奥村 貴史	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	奥村 貴史	研究分担者	厚生労働科学研究費補助金の成果の公表のあり方に関する研究事業	特別研究事業
	橘とも子	研究分担者	地域健康安全を推進するための人材養成・確保のあり方に関する研究	健康安全・危機管理対策総合研究事業
	橘とも子	研究分担者	健康日本21の中間評価、糖尿病等の「今後の生活習慣病対策の推進について（中間取りまとめ）」を踏まえた今後の生活習慣病対策のためのエビデンス構築に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	橘とも子	研究分担者	今後の難病対策のあり方に関する研究	難治性疾患克服研究事業
	吉見 逸郎	研究分担者	健やか親子21を推進するための母子保健情報の利活用に関する研究	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
	吉見 逸郎	研究分担者	特定健診・保健指導開始後の実態を踏まえた新たな課題の整理と、保健指導困難事例や若年肥満者も含めた新たな保健指導プログラムの提案に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
	吉見 逸郎	研究分担者	対面による通常の保健指導と比較した遠隔保健指導の評価	厚生労働科学特別研究事業
	大庭 志野	研究分担者	たばこ規制枠組条約に基づく有害化学物質等の国際標準化試験法及び受動喫煙対策を主軸とした革新的ながん予防に関する研究	第3次対がん総合戦略研究事業
大庭 志野	研究分担者	健康日本21の中間評価、糖尿病等の「今後の生活習慣病対策の推進について（中間取りまとめ）」を踏まえた今後の生活習慣病対策のためのエビデンス構築に関する研究	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	
厚生労働科学研究費補助金 総額				293,093千円

※「厚生労働科学研究費補助金 総額」は、国立保健医療科学院で機関経理をした額である。

研究資金獲得状況

<科学研究費補助金>

研究部名	氏名	研究代表者・研究分担者等の別	研究課題名	研究事業名
技術評価部	山岡和枝	研究代表者	医療と文化の連関に関する統計科学的研究—社会格差と生命観ダイナミックスの国際比較	基盤研究 (B) 海外
	山岡和枝	研究代表者	メタボリックシンドロームへの生活習慣教育の効果の総合評価：メタアナリシス	基盤研究 (C) 一般
	山岡和枝	研究分担者	多目的共用パネルの調査	新学術領域研究
	西川正子	研究代表者	リスクとベネフィットを定量的に統合評価する臨床試験のデザインに関する統計学的研究	基盤研究 (C)
	高橋邦彦	研究代表者	地域差を考慮した空間疫学・地域診断のためのスキャン統計量の開発とその利用	若手研究 (B)
	高橋邦彦	研究分担者	時空間現象データに対する統計科学モデルの構築及び解析に関する組織的研究	基盤研究 (A)
科学部策	玉置洋	研究代表者	唾液中石灰化ナノ粒子と歯石沈着の関連性	基盤研究 (C)
経営科学部	平塚義宗	研究分担者	タイ国チェンライ県住民コホートをを用いた慢性疾患予防に関する介入対照研究	基盤研究 (A)
	岡本悦司	研究代表者	積極的疾患サーベイランス構築のための情報基盤整備に関する研究	基盤研究 (B)
公衆衛生看護部	成木弘子	研究代表者	地域医療システム構築における保健所保健師の連携機能に関する研究	基盤研究 (C)
	米澤純子	研究代表者	がん医療における緩和ケア・在宅医療連携システムモデルの構築支援に関する研究	基盤研究 (C)
	杉田由加里	研究代表者	地域のシステム構築における保健師のコンピテンシーの開発・発展に関する研究	研究活動スタート支援
生涯保健部	加藤則子	研究代表者	多胎児における生活習慣病胎児期起因説の検証	基盤研究 (C)
	加藤則子	研究分担者	自閉症スペクトラム障害に対するペアレンティング・プログラムの確立に関する研究	基盤研究 (C)
	加藤則子	研究分担者	低出生体重予防政策による短期的・長期的医療費低減効果に関する研究	基盤研究 (C)
	瀧本秀美	研究代表者	低出生体重予防政策による短期的・長期的医療費低減効果に関する研究	基盤研究 (C)
	瀧本秀美	研究分担者	多胎児における生活習慣病胎児期起因説の検証	基盤研究 (C)
	須藤紀子	研究代表者	妊娠中の飲酒予防のためのテーラーメイドなリーフレットの利用率と教育効果	若手研究 (B)
	須藤紀子	研究分担者	多胎児における生活習慣病胎児期起因説の検証	基盤研究 (C)
	須藤紀子	研究分担者	低出生体重予防政策による短期的・長期的医療費低減効果に関する研究	基盤研究 (C)
	藤原武男	研究代表者	乳児の泣きへの対応に関する教材による虐待予防効果に関する研究	若手研究 (B)
	藤原武男	研究分担者	社会疫学による健康格差のメカニズム解明	新学術領域研究
	藤原武男	研究分担者	低出生体重予防政策による短期的・長期的医療費低減効果に関する研究	基盤研究 (C)
	藤原武男	研究分担者	ワーク・ライフ・バランスと夫婦および子どもの健康に関する大規模追跡研究	基盤研究 (B)
福祉サービス部	筒井孝子	研究代表者	予後予測モデルによる「介護予防サービス提供ガイドライン」の開発研究	基盤研究 (B)
	森川美絵	研究代表者	高齢者の当事者主権と介護者の権利・ケアの質保障を両立させる介護提供体制の研究	若手研究 (B)
	森川美絵	研究分担者	地域変動下の地域ケアミックスの課題と可能性—ケアリング関係の視点からの高齢者支援	基盤研究 (B)
	森川美絵	研究分担者	地域居住継続に資するための高齢者ケアサービス体制の研究	基盤研究 (B)
口腔保健部	三浦宏子	研究代表者	能動的音楽療法による高齢者の口腔機能向上効果に関する疫学的研究	基盤研究 (C)
	三浦宏子	研究分担者	高齢者の咀嚼能力の向上による全身の健康状態改善・医療費抑制効果についての介入研究	基盤研究 (C)
	安藤雄一	研究分担者	人はフッ素利用にリスクを感じているのか、どのくらいの大きさで、どんなものかを調べる	基盤研究 (C)
	安藤雄一	研究分担者	能動的音楽療法による高齢者の口腔機能向上効果に関する疫学的研究	基盤研究 (C)
	守屋信吾	研究代表者	高齢者の咀嚼能力の向上による全身の健康状態改善・医療費抑制効果についての介入研究	基盤研究 (C)

研究資金獲得状況

部名	氏名	研究代表者・研究分担者等の別	研究課題名	研究事業名
口腔保健部	守屋 信吾	研究分担者	能動的音楽療法による高齢者の口腔機能向上効果に関する疫学的研究	基盤研究 (C)
	江藤 亜紀子	研究分担者	能動的音楽療法による高齢者の口腔機能向上効果に関する疫学的研究	基盤研究 (C)
生活環境部	樺田 尚樹	研究代表者	発達ステージにおける中間周波電磁界曝露による生体影響評価	基盤研究 (B)
	内山 茂久	研究代表者	室内環境におけるオゾンおよび二次生成物質の化学的挙動と人体への影響評価	基盤研究 (C)
	牛山 明	研究代表者	紫外線B波による皮膚微小循環障害の生理機序解明とその予防に関する研究	基盤研究 (C)
	牛山 明	研究分担者	発達ステージにおける中間周波電磁界曝露による生体影響評価	基盤研究 (B)
	稲葉 洋平	研究代表者	喫煙者の呼気中ガス成分と酸化ストレスマーカー及び吸煙行動の因果関係の解明	若手研究 (B)
建築衛生部	大澤 元毅	研究代表者	密閉化された床下構造の浸水被害と室内環境への影響に関する研究	基盤研究 (B)
	大澤 元毅	研究分担者	壁装におけるカビの育生特性に関する研究	基盤研究 (C)
	大澤 元毅	研究分担者	戸建住宅の躯体内空間の空気質制御に関する研究	基盤研究 (A)
	鈴木 晃	研究代表者	高齢後期における在宅生活の遂行モデルの検討と加齢対応住宅の基本性能に関する研究	基盤研究 (C)
	鈴木 晃	研究分担者	障害のある子どもの成育・子育てモデルの検討と住環境整備の介入のあり方に関する研究	基盤研究 (C)
	阪東美智子	研究代表者	障害のある子どもの成育・子育てモデルの検討と住環境整備の介入のあり方に関する研究	基盤研究 (C)
	阪東美智子	研究分担者	高齢後期における在宅生活の遂行モデルの検討と加齢対応住宅の基本性能に関する研究	基盤研究 (C)
	鍵 直樹	研究代表者	室内空気中のSVOCの存在形態と微粒子表面への付着のシナリオ	若手研究 (B)
	鍵 直樹	研究分担者	住宅のDampnessに起因する健康影響に対するリスク評価	基盤研究 (B)
	鍵 直樹	研究分担者	壁装におけるカビの育生特性に関する研究	基盤研究 (C)
	鍵 直樹	研究分担者	室内ナノ粒子の新展開-二次生成ナノ有機エアロゾルの発生・挙動・制御	基盤研究 (A)
	鍵 直樹	研究分担者	密閉化された床下構造の浸水被害と室内環境への影響に関する研究	基盤研究 (B)
水道工学部	浅見 真理	研究代表者	浄水プロセスにおける過塩素酸の生成機構の解明とリスク管理に関する研究	基盤研究 (C)
	鳥崎 大	研究代表者	水環境試料を対象とした医薬品代謝物の機器分析法の開発および適用	若手研究 (B)
	小坂 浩司	研究代表者	オゾン処理によるN-ニトロソジメチルアミン前駆物質の構造的特徴	若手研究 (B)
	小坂 浩司	研究分担者	浄水プロセスにおける過塩素酸の生成機構の解明とリスク管理に関する研究	基盤研究 (C)
	岸田 直裕	研究代表者	エンドポイント蛍光消光法を用いた水系病原微生物の簡便・正確定量法の確立	研究活動スタート支援
施設科学部	井上由起子	研究代表者	宿泊を伴う小規模福祉施設における建物の安全性に関する研究	基盤研究 (C)
	小林 健一	研究代表者	地域特性および設置形態に対応した救命救急センターの建築計画指針の設定	基盤研究 (C)
	小菅 瑠香	研究代表者	個室化する病棟の看護管理と環境的变化に関する研究	研究活動スタート支援
セリタ情報	橘 とも子	研究分担者	積極的疾患サーベイランスシステム構築のための情報基盤整備に関する研究	基盤研究 (B)
	大庭 志野	研究代表者	能動及び受動喫煙と糖代謝能の指標に関する研究	基盤研究 (C)
科学研究費補助金 総額				51,950 千円

※「科学研究費補助金 総額」は、国立保健医療科学院で機関経理をした額である。

研究資金獲得状況

<助成金>

研究 部名	氏 名	研究代 表者・研究分 担者等の別	研 究 課 題 名	研 究 事 業 名
政策 科学 部	金谷 泰宏	研究分担者	細胞培養弱毒生痘そうワクチンの安全性、有効性及び生産性に関する研究	国立感染症研究所 (財)ヒューマンサイエンス振興財団
	富塚 太郎	研究代表者	新型インフルエンザワクチンに関する政策決定過程の分析	財団法人医療科学研究所
	富塚 太郎	研究代表者	在宅医療における医療安全対策体制に関する研究：医師・看護師・介護士・患者と家族の4視点からの現状分析と提言	財団法人在宅医療助成 勇美記念財団
育成 部材	横山 徹爾	研究分担者	アルコール代謝酵素と食道多発がん・他臓器重複がんとの関連性および発症予防に関する研究班	(独) 国立がん研究センター
疫 学 部	今井 博久	研究代表者	地域で進めるがん対策－多職種連携の実践へ－	財団法人日本対がん協会
保生 健部 涯	藤原 武男	研究分担者	胎児期からの小児虐待防止のための研究	(独) 国立成育医療研究センター
ビ ス 部	松繁卓哉	研究代表者	地域包括ケアにおける在宅入院制度構築の可能性に関する実証的研究	公益財団法人 日本生命財団
口 腔 保 健 部	三浦 宏子	研究分担者	高齢者の口腔機能の評価法及び維持・向上法に関する研究	国立長寿医療研究センター
	三浦 宏子	研究代表者	介護・福祉施設における口腔ケアシステムの構築	三菱財団社会福祉事業・研究助成
	守屋 信吾	研究代表者	高齢者の咀嚼能力の改善が全身の健康状態へ及ぼす影響－栄養状態、体力、ADL、QOLについて－	財団法人ユニバーサル財団
企 画 部 修	綿引 信義	研究分担者	地域保健従事者の国際保健への対応のあり方に関する研究	(独) 国立国際医療研究センター
工 学 部 道	伊藤 雅喜	研究代表者	給水栓水中からのビスフェノールAの存在実態調査	(独) 給水工事技術振興財団
助成金 総額				32,938 千円

※「助成金 総額」は、国立保健医療科学院で機関経理をした額である。